

## ○添付資料の目次

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	3
(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
【第3四半期累計期間】	6
【第3四半期会計期間】	7
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
4. 補足情報	10
(1) 生産、受注及び販売の状況	10

## 1. 当四半期の業績等に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期における我が国経済は、欧州での財政問題懸念、米国での住宅需要の落ち込みと高失業率、中国での製造業減速等、海外から、国内二番底を懸念させる動きもありましたが、日本企業は、輸出の回復から業況も改善、また、政府施策の駆け込み・前倒し需要による一時的な個人消費増にも支えられ、設備や雇用の拡大も期待でき、緩やかな回復の兆しが見えつつあります。一方、急激な円高、長期に亘るデフレ、高水準の失業率、所得の伸び悩みなどから、将来不安は払拭されず、企業は引き続き、厳しい経営環境への対応を強いられ、政策手詰まり感も強く、景気は一進一退の様相で踊り場を迎えています。

当社の事業領域である不動産業界においては、引き続き環境は厳しいことには変わりはありませんが、落ち込んだ2009年度住宅着工の最悪期からの回復が続いています。贈与税の非課税枠拡大や住宅エコポイント制度などが功を奏し、フラット35Sが着工増の下支えとなり、マンション・一戸建ての分譲住宅、持ち家等、大幅且つ連続の増加となっています。また、不動産流通市場においても、新築・中古ともに比較的堅調に推移するとともに、法人部門取引の復調を受け、建売業者向けの素地取引、デベロッパーの開発用地案件などの大型案件取引が寄与、市況回復をうかがわせる結果となりました。

その中で当社は、引き続き重点的に取り組んだこととして、加盟店の営業マン一人当たり売上50%増を目指して、ブランド価値向上に努めました。具体的には、「反響数と成約率の調査」、「加盟店ホームページ診断の実施と成功事例の推奨」、「ミステリーショッパーによる覆面調査の実施」、「成約者インタビューの実施」、「センチュリーオンアカデミー開講」、「本部サイト集客強化、加盟店への送客強化」、「i-Pad、i-Phone等の新ジャンルの端末に対応したツールの提供開始」等の諸施策を実施しました。また、1,000店舗に向けて、加盟店開発のため、マーケットリサーチの強化、加盟セミナーの実施、既存店からの紹介促進、営業マン増員、教育・管理の徹底を実施しました。

このような状況のもとで、当社はサービスフィー収入が前年同四半期比プラス4.6%で82百万円の増加、加盟金収入が同マイナス7.7%で7百万円の減少、その他が同プラス5.4%で2百万円の増加、そして当期より新たにITサービス588百万円を計上し、営業収益全体としましては同プラス34.7%で665百万円増加し、2,586百万円となりました。しかしながら営業原価においてもITサービス624百万円を計上したため、営業総利益は前年同四半期比プラス1.2%で18百万円の増加に留まり、1,536百万円となりました。また、販売費及び一般管理費は人件費及びその他経費が増加し、前年同四半期比プラス8.5%で71百万円の増加となりました。その結果、営業利益は同マイナス7.8%で52百万円減少し、626百万円、経常利益は同マイナス9.6%で69百万円減少し、654百万円、四半期純利益は同マイナス11.6%で48百万円減少し、371百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末における総資産は、前事業年度末に比べ89百万円増加し3,681百万円となりました。負債合計は、前事業年度末に比べ68百万円減少し750百万円となりました。純資産は、第3四半期純利益が371百万円ありましたが、期末配当金及び中間配当金317百万円の支払いがあり、また、評価・換算差額等が104百万円増加しましたので前事業年度末に比べ158百万円増加し2,930百万円となりました。

### (3) 業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、厳しい経済環境が続くと思われませんが、不動産・住宅市場も政策的支援による新たな需要も起こり、本年後半に向けて、回復の流れが維持されると見込まれます。個人の売買仲介市場では、売り物件の獲得競争が激化している中、当社としては、政策や、経済の変動に左右されない体質の確立を目指すと共に、加盟店が扱う一般の実需としての不動産への潜在需要は底堅く、今後は中古住宅流通市場の一層の拡大も見込まれ、当社グループの軸である売買仲介や賃貸仲介は、今後益々重要性を増すものと考えます。

通期の見通しにつきましては、不確定要素が多い状況下ですが、現在のところ、平成22年7月22日発表の通期業績予想に変更はありません。

## 2. その他の情報

### (1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

#### 1. 簡便な会計処理

##### ①一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第3四半期会計期間末の貸倒実績率等が前事業年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前事業年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

##### ②繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前事業年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前事業年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

#### 2. 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理

##### ①税金費用の計算

税金費用に関しては、当事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

### (2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

(「資産除去債務に関する会計基準」等の適用)

第1四半期会計期間より「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

これにより、当第3四半期累計期間の営業利益及び経常利益は、それぞれ1,029千円減少し、税引前四半期純利益は、9,903千円減少しております。

3. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成22年12月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	465,563	154,649
営業未収入金	438,486	485,265
有価証券	2,000,000	—
関係会社預け金	—	2,300,000
その他	81,522	74,734
貸倒引当金	△140,868	△145,637
流動資産合計	2,844,703	2,869,012
固定資産		
有形固定資産	70,914	71,727
無形固定資産	92,816	67,995
投資その他の資産		
投資有価証券	490,977	313,047
その他	263,381	332,422
貸倒引当金	△80,874	△62,227
投資その他の資産合計	673,484	583,242
固定資産合計	837,215	722,964
資産合計	3,681,919	3,591,977
負債の部		
流動負債		
営業未払金	179,029	113,121
未払法人税等	77,742	224,040
賞与引当金	24,000	50,000
その他	174,852	133,627
流動負債合計	455,624	520,789
固定負債		
リース債務	39,769	45,592
長期未払金	79,985	81,260
退職給付引当金	71,346	70,442
リフォーム保障引当金	102,602	101,819
資産除去債務	1,645	—
固定負債合計	295,349	299,114
負債合計	750,973	819,904

(単位：千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成22年12月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	517,750	517,750
資本剰余金	168,570	168,570
利益剰余金	2,734,497	2,680,603
自己株式	△518,765	△518,765
株主資本合計	2,902,052	2,848,158
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	28,893	△76,085
評価・換算差額等合計	28,893	△76,085
純資産合計	2,930,946	2,772,073
負債純資産合計	3,681,919	3,591,977

(2) 四半期損益計算書  
第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
営業収益	1,920,561	2,586,495
営業原価	402,271	1,050,078
営業総利益	1,518,290	1,536,416
販売費及び一般管理費	838,736	909,820
営業利益	679,553	626,596
営業外収益		
受取利息	8,821	2,610
受取配当金	12,105	4,299
研修教材販売収入	13,448	13,393
受取事務手数料	8,563	8,521
為替差益	1,065	1,103
その他	1,857	1,369
営業外収益合計	45,862	31,297
営業外費用		
支払利息	1,214	1,977
雑損失	—	1,443
その他	0	0
営業外費用合計	1,214	3,421
経常利益	724,200	654,472
特別利益		
投資有価証券売却益	2,096	—
特別利益合計	2,096	—
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	8,873
特別損失合計	—	8,873
税引前四半期純利益	726,296	645,599
法人税等	306,420	274,380
四半期純利益	419,876	371,219

## 第3四半期会計期間

(単位：千円)

	前第3四半期会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期会計期間 (自平成22年10月1日 至平成22年12月31日)
営業収益	662,483	900,635
営業原価	141,135	354,126
営業総利益	521,347	546,509
販売費及び一般管理費	284,180	306,147
営業利益	237,167	240,361
営業外収益		
受取利息	2,973	2,165
研修教材販売収入	3,864	3,689
受取事務手数料	3,330	3,316
その他	743	130
営業外収益合計	10,911	9,300
営業外費用		
支払利息	688	607
為替差損	215	97
その他	0	0
営業外費用合計	903	705
経常利益	247,175	248,957
特別利益		
投資有価証券売却益	2,096	—
特別利益合計	2,096	—
税引前四半期純利益	249,271	248,957
法人税等	93,450	105,810
四半期純利益	155,821	143,147

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	726,296	645,599
減価償却費	30,934	37,200
賞与引当金の増減額(△は減少)	△25,000	△26,000
退職給付引当金の増減額(△は減少)	6,457	904
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△82,931	—
リフォーム保障引当金の増減額(△は減少)	25	782
貸倒引当金の増減額(△は減少)	29,107	13,877
受取利息及び受取配当金	△20,927	△4,744
支払利息	1,214	1,977
投資有価証券売却損益(△は益)	△2,096	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	8,873
営業債権の増減額(△は増加)	△4,494	32,141
営業債務の増減額(△は減少)	1,861	65,908
長期未払金の増減額(△は減少)	81,260	△1,275
その他	79,721	28,918
小計	821,430	804,164
利息及び配当金の受取額	13,840	6,909
利息の支払額	△1,214	△1,977
法人税等の支払額	△319,433	△420,678
営業活動によるキャッシュ・フロー	514,622	388,417
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	—	△2,000,000
有形固定資産の取得による支出	△3,083	△15,051
投資有価証券の売却による収入	11,096	—
貸付金の回収による収入	—	292
無形固定資産の取得による支出	—	△34,489
差入保証金の差入による支出	—	△105
差入保証金の回収による収入	7,688	2,282
投資活動によるキャッシュ・フロー	15,701	△2,047,070
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△6,113	△13,108
配当金の支払額	△317,325	△317,325
財務活動によるキャッシュ・フロー	△323,438	△330,433
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	206,884	△1,989,086
現金及び現金同等物の期首残高	2,103,547	2,454,649
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,310,431	465,563



(4) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年12月31日）

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年12月31日）

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

## (1) 生産、受注及び販売の状況

前第3四半期累計期間(自平成21年4月1日至平成21年12月31日)における加盟店数の地域別及び営業収益の収入別・地域別内訳を示すと、以下のとおりであります。(単位:店)

地域別	新規加盟店数	退店(解約)数	第3四半期末 加盟店数	前年同期比(%)
首都圏	20	33	413	94.3
関西圏	8	20	244	94.9
中部圏	4	3	52	100.0
九州圏	2	1	45	102.3
合計	34	57	754	95.3

(単位:千円)

地域別	サービスフィー	前年同期比	加盟金	前年同期比	その他	前年同期比	営業収益合計	前年同期比
首都圏	1,244,735	99.0%	66,325	116.0%	30,510	65.0%	1,341,571	98.5%
関西圏	401,665	95.5%	19,520	44.5%	10,095	75.5%	431,282	90.3%
中部圏	91,759	85.1%	8,900	1,112.5%	1,018	33.1%	101,678	91.0%
九州圏	40,822	98.8%	4,050	128.6%	1,156	41.3%	46,029	97.4%
合計	1,778,984	97.4%	98,795	94.1%	42,781	64.6%	1,920,561	96.1%

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 上記サービスフィー収入に対する全加盟店の平成21年12月期地区別総取扱高、総取扱件数並びに総受取手数料は、以下のとおりであります。

(単位:千円/件)

	首都圏	関西圏	中部圏	九州圏	合計
総取扱高	310,709,618	94,977,946	26,398,263	8,408,914	440,494,743
総取扱件数	159,642	35,123	6,703	7,236	208,704
総受取手数料	20,157,699	6,465,725	1,490,571	636,036	28,750,033

当第3四半期累計期間（自平成22年4月1日至平成22年12月31日）における加盟店数の地域別及び営業収益の収入別・地域別内訳を示すと、以下のとおりであります。（単位：店）

地域別	新規加盟店数	退店(解約)数	第3四半期末 加盟店数	前年同期比(%)
首都圏	17	20	421	101.9
関西圏	10	14	236	96.7
中部圏	5	2	54	103.8
九州圏	2	0	50	111.1
合計	34	36	761	100.9

(単位：千円)

地域別	サービス フィー	前年同期比	IT サービス	前年同期比	加盟金	前年同期比	その他	前年同期比	営業収益合計	前年同期比
首都圏	1,288,618	103.5%	588,870	-	57,368	86.5%	34,337	112.5%	1,969,194	146.8%
関西圏	422,268	105.1%	-	-	21,645	110.9%	9,312	92.2%	453,227	105.1%
中部圏	106,741	116.3%	-	-	8,700	97.8%	654	64.3%	116,095	114.2%
九州圏	43,746	107.2%	-	-	3,450	85.2%	780	67.5%	47,977	104.2%
合計	1,861,375	104.6%	588,870	-	91,164	92.3%	45,085	105.4%	2,586,495	134.7%

- (注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。  
2. 上記サービスフィー収入に対する全加盟店の平成22年12月期地区別総取扱高、総取扱件数並びに総受取手数料は、以下のとおりであります。

(単位：千円/件)

	首都圏	関西圏	中部圏	九州圏	合計
総取扱高	330,937,520	97,523,355	30,682,204	8,957,838	468,100,919
総取扱件数	159,792	40,702	7,311	7,571	215,376
総受取手数料	21,372,370	6,932,806	1,732,091	677,851	30,715,119